

堂本印象美術館

開館60周年記念 室内楽コンサート

Aller et Retour
*Aller et
Retour*
行ったり来たり

令和8年度京都市文化力チャレンジ補助事業



山村有佳里
〈フルート・ピッコロ〉



ヤンネ・舘野
〈ヴァイオリン〉



ヴィッレ・ヒルトウラ
〈バンドネオン〉

2026. 9. 13 *sun.*
開場 17:00
開演 17:30
〈終演予定 19:00〉

京都府立 堂本印象美術館

KYOTO PREFECTURAL INSHO-DOMOTO MUSEUM OF FINE ARTS

京都市北区
平野上柳町26-3

【会場アクセス】京都市バス、JRバス「立命館大学前」下車すぐ／「わら天神前」下車徒歩10分

プログラム

J. モザリーニ — Aller et Retour
行ったり来たり

O. メリカント — ゆるやかなワルツ Op.33

A. ピアソラ — オブリビオン

A. ピアソラ — リベルタンゴ

ほか ※プログラムは変更になる可能性があります

入場料 3,000円

Pコード 330-899

コンサート事務局
090-6679-0308

主催

AiTRANDOM
for City

堂本印象美術館

チケット
ご購入



堂本印象美術館 開館60周年記念
室内楽コンサート

Aller et Retour

Aller et Retour 行ったり
来たり



山村有佳里

Yukari YAMAMURA 〈フルート・ピッコロ〉

デンマーク・スウェーデンのフォルケホイスコーレ（国民高等学校）とマルメ音楽大学にてフルートと音楽療法を学ぶ。“北の魔術師”と称されたコペンハーゲン王立音楽大教授・デンマーク放送交響楽団首席フルート奏者トーマス・ルンド・クリスチャンセンに師事。コペンハーゲンのペルナドッテスクールにて指導にあたる。またアムステルダム音楽院などを経てブラハ芸術アカデミー、マーストリヒト音楽大学大学院をフルートで修了。国家演奏家資格取得。英国ウェールズ王立音楽大学より奨学金を得て、同大学大学院ピッコロ科（日本人初）にて学ぶ。バコリ国際音楽コンクール、エウテルペ国際コンクールにて優勝併せてジャーナリスト賞受賞。12年のヨーロッパ生活（英国・北欧・チェコ・ベネルクス）を経て帰国。京都を拠点に国内外で活動。クラシックを軸にしながらも北欧・タangoなどの演奏も展開している。CD「VIEILLE Chanson〜懐かしいうた〜」リリース、著書「有暮れのアリア〜歴史を受け止め今奏で〜」（たる出版）上梓。Fm797「山村有佳里のミュージックプラス」は放送10周年を迎える。令和元年度長岡京市文化功労賞受賞。2025年大阪関西万博ではスウェーデンナショナルデーにてスウェーデン国王御臨席のもとパレード演奏に参加。

京都府立堂本印象美術館にて、北欧との深い縁で結ばれた
実力派トリオによる特別な演奏会を開催いたします。

世界を股にかけ活躍するフルーティスト、山村有佳里。

フィンランドの魂をその音色に宿すヴァイオリニスト、ヤンネ・館野。

そして、タンゴの本質を切り拓くバンドネオンの鬼才、ヴィッレ・ヒルトゥラ。

フルート、ヴァイオリン、バンドネオンが織りなす極上のアンサンブル。

第一線で活躍する3人が贈る、スタイリッシュなひとときをお楽しみください。



ヤンネ・館野

Janne TATENO 〈ヴァイオリン〉

ヘルシンキ音楽院にてシルッカ・クーラ、オルガ・バルホメンコ、ルーズベルト大学シカゴ芸術大学音楽院で森悠子の各氏に師事。室内楽を森悠子、イエルツィ・ゲベルト各氏に師事。11年、22年、25年東京文化会館にてリサイタルを行う。15年ヘルシンキにてウィルヘルム・ケンプのヴァイオリンコンチェルトを演奏。山形交響楽団と12年にモーツァルト、20年にシベリウスのヴァイオリンコンチェルトをソリストとして共演。現在ラ・テンペスタ室内管弦楽団（ヘルシンキ）のコンサートマスターと音楽監督を務める他、山形交響楽団第2ヴァイオリン首席奏者、長岡京室内アンサンブルのメンバーとして、またバロックヴァイオリン演奏、アルゼンチンタンゴ演奏、コンサートのプロデュースなど幅広い活動を展開。

ホームページ: jannetateno.com



ヴィッレ・ヒルトゥラ

Ville HILTULA 〈バンドネオン〉

フィンランド出身のバンドネオン奏者でありタンゴ演奏家。長年にわたり、ヨーロッパ各国を始め、アルゼンチン、アメリカ、日本、韓国、ロシアなど世界中で演奏活動を行い、広範囲かつ国際的なキャリアを築いてきた。これまでに Ville Hiltula Tango Cuarteto、Ville Hiltula Ensemble、Tango Borealis や Locura Tanguera などといったタンゴ楽団を立ち上げたほか、世界的に知られたタンゴ楽団、Carel Kraayenhof y su Sexteto Canyengue の一員として、2005年から2015年までの10年間演奏活動を行なった。これまでに、オランダではアムステルダム・コンセルトヘボウやムジークヘボウやロッテルダム・デ・ドレーン、モスクワのハウス・オブ・ミュージック、ソフィアにあるブルガリア・ホール、ロンドンのバービカンセンターなど、世界中の有名なコンサート会場で演奏している。テレビ番組での演奏経験もあるほか、オランダのロイヤルファミリーやダライ・ラマに演奏する栄誉にあずかったことがある。現在、日本を拠点に活動中。

www.villehiltula.com

日時 2026年 9月13日(日)

開場17:00 開演17:30

〈終演予定 19:00〉

プログラム

J.モザリーニ — Aller et Retour

行ったり来たり

O.メリカント — ゆるやかなワルツ Op.33

A.ピアソラ — オブリビオン

A.ピアソラ — リベルタンゴ

ほか ※プログラムは変更になる可能性があります

京都府立 堂本印象美術館

KYOTO PREFECTURAL INSHO-DOMOTO MUSEUM OF FINE ARTS

京都市北区平野上柳町26-3

【アクセス】京都市バス、JRバス「立命館大学前」下車すぐ
「わら天神前」下車徒歩10分

入場料 3,000円

Pコード 330-899

チケット
ご購入



主催 ArTRANDOM

堂本印象美術館

コンサート事務局 090-6679-0308

